

日本語教育映画：基礎編 れんしゅうちょう ユニ ット4(第16巻～第20巻)

著者	国立国語研究所
ページ	1-40
発行年	1984-11-15
シリーズ	日本語教育映画；基礎編 関連教材
URL	http://doi.org/10.15084/00003120

16mmフィルム
ビデオテープ

日本語教育映画 基礎編

れんしゅうちょう

ユニット **4** (第16巻～第20巻)

国立国語研究所

前 書 き

この「日本語教育映画 基礎編 練習帳」は、「日本語教育映画 基礎編」を使用する学習者のための補助教材として作成しました。

「日本語教育映画 基礎編」は、日本語を母語としない学習者が日本語を学ぶための初級用映像教材で、1巻5分から8分の作品30巻で構成されています。各巻、独立した学習内容と主題を持っているので、日本語の授業で教科書と併用する副教材として個別的に利用することもできますが、また基礎的な日本語能力を実践的に身につけるための教材として、系列的に順次利用することも可能です。

この練習帳は、映画各巻の学習内容とストーリーに即して練習を展開させ、ユニット（映画5巻分）単位でまとめました。日本語教育映画とあわせて御利用ください。

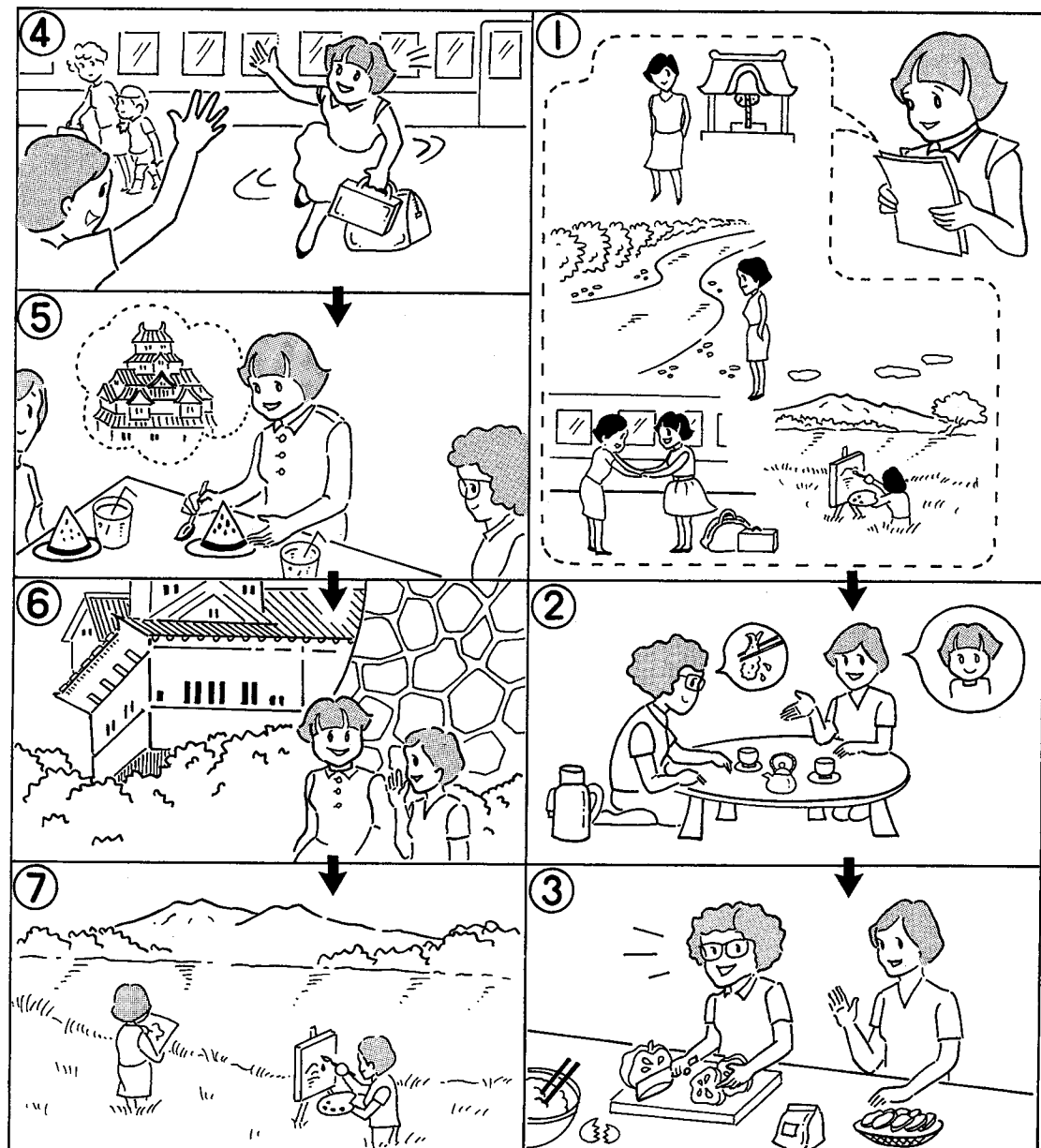
『日本語教育映画 基礎編』 練習帳

ユ ニ ッ ト (4) 目 次

第16巻	みずうみのえを かいたことが ありますか……	1
第17巻	あのいわまで およげますか……………	9
第18巻	よみせを みに いきたいです……………	17
第19巻	てんきが いいから さんぽを しましょう……………	25
第20巻	さくらが きれいだそうです……………	33

16

みずうみのえを
かいたことが ありますか



まえの ページを みて こたえましょう。

<p>④^{はちがつこのか}八月九日です。</p> <p>えきまで むかえに 行く <input type="text"/></p> <p>に なくなっていました。</p> <p>いま むかえに ^き来ま <input type="text"/>。</p>	<p>①これは ^{まさこ}正子さんの ^{てがみ}手紙です。</p> <p>まいあさ じんじゃの あたり <input type="text"/></p> <p>さんぽします。</p> <p>とおくの ^{かわ}川まで 行く <input type="text"/></p> <p>も あります。</p>
<p>⑤すいかを たべました。</p> <p>こんな おいしい すいかは、</p> <p>たべ <input type="text"/> ことが ありません。</p>	<p>^{ごぜんちゅう}午前中は ^え絵を かく <input type="text"/> に</p> <p>しました。</p> <p>^{はちがつこのか}八月九日には、えきまで むかえ</p> <p>に 行く <input type="text"/> に します。</p>
<p>⑥^{よねんまえ}四年前、おしろへ来 <input type="text"/> <input type="text"/> が</p> <p>あります。</p> <p>おしろまで、さんぽ <input type="text"/> ことに</p> <p>しましょう。</p> <p>ふたりは、おしろまで さんぽ</p> <p><input type="text"/> <input type="text"/> に しました。</p>	<p>②^{なに}何を つくる <input type="text"/> に しまし</p> <p>ようか。</p>
<p>⑦^{しゅん子}じゅん子さんは、みずうみの え</p> <p>を か <input type="text"/> ことが ありません。</p> <p>みずうみの えを かく こと <input type="text"/></p> <p><input type="text"/> た。</p> <p>ふたりは、さんぽしたり、えを</p> <p>かい <input type="text"/> しました。たのしい</p> <p>^{なつやす}夏休みでした。</p>	<p>③てんぷらを つくる <input type="text"/> に</p> <p>しました。</p> <p>いま つくって います。</p>

① 「～した ことが ある」

れい：みずうみの ^え絵を かきます → みずうみの ^え絵を かきました。

→ みずうみの ^え絵を かいた ことが あります。

1. バスに のる →
2. おしろへ ^い行く →
3. じんじゃを ^み見る →
4. おんがくを きく →
5. すいかを たべる →
6. てつだう →
7. この ^{まち}町へ ^く来る →
8. スケッチを する →

② 「～する ことが ある」

れい：バスが おくれました。

→ ときどき、バスが おくれる ことが あります。

1. ^{かわ}川へ ^い行きました。→
2. ^{てがみ}手紙を かきました。→
3. ごちそうを つくりました。→
4. スケッチを しました。→
5. はやく おきました。→
6. ^{あか}赤く ^み見えました。→
7. まんがを よむ。→
8. おそく ^{がっこう}学校へ ^く来る。→

③ 「～する ことに する」

れい：絵^えを かきます → 絵^えを かく ことに します

→ 絵^えを かくことに しました → 絵^えを かく ことに になりました。

1. ペンキ^{えんき}ょうを します。→
2. 手紙^{てがみ}を よみます。→
3. テンぷら^{てんぷら}を たべます。→
4. えいがに 行きます。→
5. けんぶつ^{けんぶつ}に 来ます。→
6. 日本語^{にほんご}で はなす。→
7. てつだいます。→

④ 「～したり、～したり する」

れい：手紙^{てがみ}を かきます } → 手紙^{てがみ}を かいたり、本^{ほん}を よんだり します。
 本^{ほん}を よみます }

1. ラジオを ききます } →
 絵^えを かきます }
2. おちゃを のむ } →
 ごはんを たべる }
3. とりが とぶ } →
 せみが なく }
4. 山^{やま}に のぼる } →
 川^{かわ}で およぐ }
5. 赤^{あか}く みえる } →
 青^{あお}く みえる }

⑤ みじかい へんじ

A 「こんにちは」 — B 「こんにちは」

A

B

1. いって きます。 _____。
2. ただいま。 _____。
3. どうぞ、お楽^{らく}に。 _____。

⑥

れい：まいにち 絵^えを か^かきます。 → 絵^えを かいた ことが あります。

1. 四年^{よねん}前に、おしろを けんぶつに 来^き _____。 →
2. まいあさ ラジオを き _____。 →
3. まいにち じんじゃの あたりを さんぽ _____。 →
4. 去年^{きょねん}の 夏^{なつ}、じゅん子^{じゅんこ}さんの うちに 行^い _____。 →
5. 二年^{にねん}前に お寺^{てら}の 絵^えを 見^み _____。 →
6. 去年^{きょねん}、みずうみの 絵^えを か _____。 →
7. まいばん すいかを た _____。 →

⑦

れい：いつも ズボンを はきます。

→ ときどき、スカート^{スカート}を はく ことが あります。

1. まいあさ パンを たべます。ときどき ごはんを _____。
2. まいにち 絵^えを かきます。ときどき 音楽^{おんがく}を _____。
3. いつも たたみに すわります。ときどき いすに _____。
4. いつも 「いってらっしゃい」と言^いいます。
ときどき 「気^きをつけて」と _____。
5. いつも 8時^じに 来^きます。ときどき _____。
6. まいにち あついです。ときどき 夕方^{ゆうがた} すずしく _____。
7. いつも しずかです。ときどき 鳥^{とり}の こえが _____。

⑧ 下は、1ページの絵の説明です。ただし、ものに○をつけることにしましょう。

- A イ) じゅん子さんは、まさ子さんのうちへ行ったことがあります。
ロ) じゅん子さんは、まさ子さんのうちへ行くことになって
います。
- B イ) きょう、じゅん子さんが来ました。
ロ) きょう、じゅん子さんが来ることになって
います。
- C イ) おかあさんは、てんぷらをつくった
ことがありません。
ロ) おかあさんは、てんぷらをつくる
ことにしました。
- D イ) ふたりは、えきで会う
ことがあります。いまも
会っています。
ロ) ふたりは、えきで会う
ことになって
いました。いま、
会いました。
- E イ) じゅん子さんは、四年前に、おしろへ来る
ことになります。
ロ) じゅん子さんは、四年前に、おしろへ来た
ことがあります。
- F イ) じゅん子さんは、ときどき、おしろまで
さんぽすることが
あります。
ロ) まさ子さんは、ときどき、おしろまで
さんぽすることが
あります。
ハ) ふたりは、さんぽしたり、はなしを
したりして
います。
- G イ) ふたりは、絵を
かいたり、スケッチを
したり
します。
ロ) まさ子さんは、みずうみの
絵をかいた
ことが
ありません。
ハ) みずうみは、夕方、赤く
みえる
ことが
あります。

⑨ バスの 時刻表です。

1. いちばん 早い バスは、何時に 来る ことに なっていますか。
2. いま 7時 30分 です。つぎの バスに のります。何分 まつことに なりますか。
3. 午前中に、バスは 何回 来る ことに なって いますか。
4. 午後、いちばん 早い バスは、何時に 来る ことに なって いますか。

東京	××	
6.30		
7.20		
8.00		
8.30		
9.10		
10.00		
11.00		
12.20		

⑩ れい：何の絵、かく みずうみ

何の 絵を かきましょうか。→みずうみの 絵を かく ことに します。

1. 何、たべる → てんぷら →
2. どこ、行く → おしろ →
3. 何時の バス、のる → 8時 →
4. どこまで、さんぽする → 川まで →

⑪ 1ページの 絵を 見て「～したり、～したり する」の 文を つくり ましょう。

- 1.
- 2.

⑫ 1ページの 絵を 見て、ひとの ことばをかきましょう。

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.

⑬ こたえて ください。

1. まさ子さんは じゅん子さんの いもうとですか、ともだちですか。
2. まさ子さんは、毎日 どんな ことを しますか。
3. じゅん子さんは、何月 何日に 来る ことになって いましたか。
4. まさ子さんの おかあさんは、何の ごちそうを つくる ことに しましたか。
5. じゅん子さんは、えきで まさ子さんに 何と 言いましたか。
6. じゅん子さんは、まえに おしろに 来た ことが ありますか。
7. じゅん子さんは みずうみの 絵を かいた ことが ありますか。
8. ふたりは、あしたから 何を する ことに しましたか。
9. ふたりは、みずうみへ 何に のって いきましたか。

メ

モ



あのいわまで

およげますか

さあ およいで みて ください。

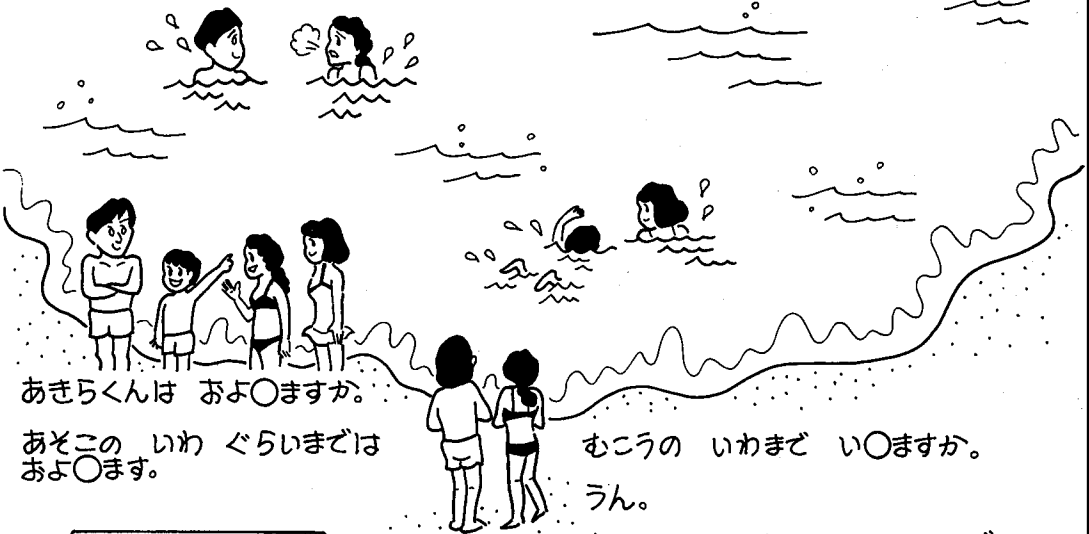
いきが し んですね。

からだを こう たてて およぐと
いいですよ。

かおが あがって いきが し です。



さかなが つれていきます。



あきらくんは およ○ますか。

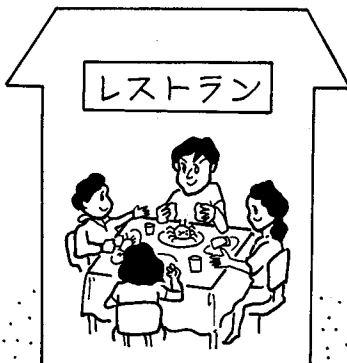
あそここの いわ ぐらいまでは
およ○ます。

むこうの いわまで い○ますか。

うん。

あきらくんは なかなか じょうずに
およぐ が できますね。

ええ。まりこさんも じょうずですね。



いただきます。わたし 二人に たべ ないわ。

だいじょうぶ、ぼくが たべますよ。

これ、たべにくいですね。

それはね、ニラすると かんたんにと○ますよ。

① 「～ことが できる」「およげる／たべられる／できる」

あきらくんは およぎます。

およぐ ことが できます。

およげます。

あきらくんは かに○ たくさん たべます。

かに○ たくさん たべる ことが できます。

かに○ たくさん たべられます。

むこうで つり○ します。

つり○ する ことが できます。

つり○ できます。

② 「～ように なる」

なつ子^こさんは あまり およげませんでした。れんしゅうしました。

→なつ子^こさんは およげるように になりました。

③ 「～やすい／～にくい」

いきを する→ いきが しやすい ↔ いきが しにくい

④ 「～すぎる」

たべる→ たべすぎる のむ → []

とおい→ とおすぎる たかい→ []

しずか→ しずかすぎる ひま → []

⑤ 「～て みる」

行く→ 行って みる→ 行って みましょう→ 行って みて ください。

⑥ 「～ながら～」

手^てを かく+足^{あし}を あわせる → 手^てを かきながら 足^{あし}を あわせる。

⑦ 「およげる／たべられる／できる」

れい：すこし およぐ→ すこし およげる

たくさん たべる→ たくさん たべられる

- | | |
|------------------------------|---------------------------------|
| 1. じょうずに うたう→ | 6. よるまで いる→ |
| 2. ^{ひとり} 一人で 行く→ | 7. よく ねる→ |
| 3. 30 ^{ぶん} 分ぐらい まつ→ | 8. うまく おしえる→ |
| 4. ここで あそぶ→ | 9. あしたも 来る→ |
| 5. すぐに もどる→ | 10. ^{まいにち} 毎日 れんしゅうする→ |

⑧ 「～ ことが できる」「およげる／たべられる／できる」

れい：ピアノを ひきます→ ピアノを ひく ことが できます→ ピアノが ひけます。

1. さしみを たべます→
2. ^{にほんご}日本語を はなします→
3. かんじを おぼえます→
4. つりを します→

⑨ 「～ ように なる」

れい：ひらがなを かく→ ひらがなが かける→ ひらがなが かける よう になりました。

1. 100メートル およぐ→
2. ^{にほんご}日本語の しんぶんを よむ→
3. ^{にほんご}日本語で でんわを かける→
4. はやく おきる→
5. 学校へ ^{がっこう}早く ^{はや}来る→

⑩ 「～やすい／～にくい」

【れい】：かにを たべる (にくい) → かにに は たべにくいです。

1. はしを つかう (にくい) →
2. この くつを はく (やすい) →
3. むずかしい かんじを おぼえる (にくい) →
4. この くすりを のむ (にくい) →
5. 大きい ^{おお}じを よむ (やすい) →

⑪ 「～すぎる」

【れい】：さとうさんは ごはんを たくさん たべます。→ さとうさんは ごはんを たべすぎます。

この カメラは たいへん ^{たか}高いです。→ この カメラは ^{たか}高すぎます。

1. この へやは たいへん あついです。→
2. 田中 ^{なか}さんは たくさん おさけを のみます。→
3. すずきさんは よく はたらきます。→
4. この くつは たいへん ^{おお}大きいです。→
5. その ことばは たいへん ていねいです。→

⑫ 「～て みる」

【れい】：これで かく→ これで かいて みる→ これで かいて みましょう。

→ これで かいて みて ください。

1. すこし のむ →
2. ケーキを つくる →
3. きものを きる →
4. あしたも 来る →
5. れんしゅうする →

⑬ 「～ながら」

れい：手^てを かく、足^{あし}を あわせる→ 手^てを かきながら 足^{あし}を あわせます。

1. あるく、はなす→
2. たいこを うつ、うたう→
3. コーヒーを のむ、しんぶんを よむ→
4. ねる、本^{ほん}を よむ→
5. しごとを する、はなす→

⑭ 「～と いい」

れい：大^{おお}きい、手^てを かく→ 大^{おお}きく 手^てを かくと いいですよ。

1. はやい、うちを 出^でる→
2. かんたん、はなす→
3. ゆっくり、たべる→
4. よい、れんしゅうする→
5. ていねい、かく→

⑮ 「～じゃ ないですか」

れい：およげないと きいて いましたが、およげるじゃ ないですか。

1. つくれないと きいて いましたが、_____。
2. かけないと きいて いましたが、_____。
3. できないと きいて いましたが、_____。
4. うまくないと きいて いましたが、_____。
5. じょうずじゃ ないと きいて いましたが、_____。

16

れい：アラビア語をはなすことができますか。

→いいえ、アラビア語は はなせません。

1. 日本語で でんわを かける ことができますか。→はい、
2. 左手で かくことができますか。→いいえ、
3. 日本語の しんぶんを よむ ことができますか。→いいえ、
4. あなたの 国で 日本りょうりを たべる ことができますか。→はい、
5. いろいろな 国の りょうりを つくる ことができますか。→いいえ、

17

れい：さとうさんは およぐ ことが できませんでした。でも、毎日 れんしゅうしました。それから およげる ように なりました。

1. よう子さんは ピアノを ひく ことが できませんでした。でも、
2. リーさんは ラジオの 日本語の ニュースが わかりませんでした。でも、
3. サリーさんは 日本の うたを うたう ことが できませんでした。でも、
4. アリさんは はしで たべる ことが できませんでした。でも、
5. キムさんは 日本の おどりを おどる ことが できませんでした。でも、

18

れい：おんがくを きく、べんきょうする

→おんがくを ききながら、べんきょうする ことができますか。

1. ギターを ひく、うたう→
2. 本を よむ、うんてんする→
3. テレビを 見る、てがみを かく→
4. はなす、はを みがく→
5. およぐ、たべる→

⑱ かいわの れんしゅう

1. A: リーさんは ひらがなが かけますか。

B: いいえ、ほとんど かけません。

A: ジャあ、^{にほんじん}日本人の ともだちに ならうと いいですよ。

B: ええ。

1. かんじ、かける
2. ^{にほんご}日本語、はなせる
3. ^{にほん}日本りょうり、つくれる
4. ^{にほん}日本のおどり、おどれる

2. A: なあんだ、へやに いたんですか。

B: ええ、おんがくを ききながら、おちゃを のんでいたんです。

1. コーヒーを のむ、テレビを ^み見る
2. ねる、^{ほん}本を よむ
3. てがみを かく、ともだちを まつ
4. テープを きく、べんきょうする

3. A: おいしいですか。

B: ええ、おいしいですよ。あなたも たべて みて ください。

1. おもしろい、よむ
2. いいところ、^い行く
3. かんたん、つくる
4. やさしい、やる

② テープを きいて、の ^{なか}中に かきなさい。

1. かずお：およげる ですか。

なつ子：でも、すこしです。

かずお：しにくいんですね。

からだを およぐといいですよ。

かおが 、しやすいです。

2. なつ子：どこへ ですか。

しんぱいしたわ。

まり子：ごめんなさい。

あの まで .

あきら：つりを ^{ひと}人が .

③ ビデオテープの はなしを かんがえて、の ^{なか}中に てきとうな ことばを かきなさい。

1. なつ子さんは はじめは およげませんでした。

2. なつ子さんは まり子さんの おにいさんに を .

3. なつ子さんは、2～30メートル およげる .



よみせを みに

いきたいです

<p>1</p> <p>あーあ、どこかへ いきたいですね。</p>	<p>2</p> <p>うえのの よみせへ いく フモリです。 わたしも <input type="text"/> と おもっていました。</p>
<p>3</p> <p>おそくなって すみません。 わたしも いま きた <input type="text"/> です。 きれいな ゆかたですね。わたしも ほしいです。</p>	<p>4</p> <p>ほら、あのこ。あんなに <u>した</u>がっていますよ。</p>
<p>5</p> <p>きょうニエンは フィルムを <input type="text"/> <u>と</u>ころです。</p>	<p>6</p> <p>これ なん〇 <u>でき</u>ているんですが。 き〇 <u>つく</u>って あるんです。 いもうとが <u>ほし</u>がっていました。</p>
<p>7</p> <p>なにか たべたいですね。 ビールが <input type="text"/> ですね。</p>	<p>8</p> <p>きれいな きんぎょですね。 よみせで <u>すく</u>って <u>きた</u>ところなんです。</p>

- ① わたしは ビールを のみます。
→ わたしは ビールが(を) のみたいです。
- ② きょうこ「わたしは シャしんが(を) とりたいです。」
→ きょうこさんは シャしんを とり○○と いっています。
→ きょうこさんは シャしんを とりたがって います。
- ③ いもうと「わたしは にんぎょうが ほしいです。」
→ いもうとは にんぎょうが ○○○○ いっています。
→ いもとは にんぎょう○ ほしがって います。
- ④ たなかさんと 行きます。
→ たなかさんと 行く つもりです。
→ たなかさんと 行こう○ 思って います。
- ⑤ 1. ごはんを たべます。
→ ごはんを たべる ところです。
2. フィルムを かえて います。
→ フィルムを かえて いる ところです。
3. やきそばを たべました。
→ やきそばを たべ○ ところです。
→ やきそばを たべ○ ばかりです。
4. もうすこしで きんぎょが すくえます。しかし、すくえませんでした。
→ もうすこしで きんぎょが すくえる ところでした。
- ⑥ こむぎこで パンを つくります。
→ パンは こむぎこ○ できて います。
ぎゅうにゆうから バターを つくります。
→ バターは ぎゅうにゆう○○ できています。

⑦ 「～たい」

れい：ビールを のみます。→ ビールが のみたいです。

1. にんぎょうを 買います。→
2. すしを 食べます。→
3. えいがを 見ます。→
4. うまに のります。→
5. 友だちと 話します。→

⑧ 「～たがる」

れい：買いたいです。→ 買いたいと 言っ ています。→ 買いたがっ ています。

1. 見たいです。→
2. 食べたいです。→
3. とりたいです。→
4. のりたいたです。→
5. 話したいです。→

⑨ 「ほしい」／「ほしがる」

れい：ゆかたが ほしいです。→ いもうとは ゆかたが ほしいと 言っ ています。→ いもうとは ゆかたを ほしがっ ています。

1. にんぎょうが ほしいです。→
2. お金^{かね}が ほしいです。→
3. ひまが ほしいです。→
4. いえが ほしいです。→
5. いい しごとが ほしいです。→

⑩ 「する つもりだ」

れい：たなかさんと 行きます。→ たなかさんと 行く つもりです。

→ たなかさんと 行こうと 思っています。

1. シャシンを たくさん とります。→

2. りょこうを します。→

3. もっと きんぎょを すくいます。→

4. えいがを 見ます。→

5. あしたは 早く 来ます。→

⑪

1. 「した ところだ」／「した ばかりだ」

れい：やきそばを 食べました。→ やきそばを 食べた ところです。

→ やきそばを 食べた ばかりです。

1. わたしも いま、来ました。→

2. むすこは 学校に 行きました。→

3. シャシンを とりおわりました。→

4. ビールを のみました。

5. しゅくだいを しました。→

2. 「するところだ」

れい：ごはんを 食べます。→ ごはんを 食べる ところです。

1. 本を よみます。→

2. 車に のります。→

3. 学校に 行きます。

4. テニスを します。→

5. ねます。→

3. 「する ところだった」

れい：もうすこしで きんぎょが すくえます。→ もうすこしで
きんぎょが すくえる ところでした。

1. 手紙^{てがみ}を かきおわります。→
2. 8時^じの バスに のれます。→
3. ねむれます。→
4. タイプが うてます。→

4. 「して いるところだ」

れい：フィルムを かえて います。→ フィルムを かえて いる ところです。

1. しょくじを して います。→
2. おんがくを きいて います。→
3. 友だち^{とも}が 来^きて います。→
4. コーヒーを のんで います。→
5. りょうりを 作^{つく}って います。→

⑫

1. 「～で できている」

れい：こむぎこで パンを つくります。→ パンは こむぎこで できています。

1. かわで くつを つくります。→
2. 木^きで はしを つくります。→
3. 竹^{たけ}で この おもちゃを つくります。→
4. 紙^{かみ}で この にんぎょうを つくります。→

2. 「～で つくる」／「～から つくる」

れい：毛糸^{けいと}(で) セーターを つくります。だいず(から) しょうゆを つくります。

1. 木^き _____ 紙^{かみ}を つくります。
2. ぎゅうにゅう _____ バターを つくります。
3. 米^{こめ} _____ にほんしゅを つくります。

⑬ かいわの れんしゅう

A 「～たい」

A：あの一、すみませんが……。

B：はい、为什么呢。

A：きってを 買いたいんですが、ゆうびんきょくは どこでしょう。

B：あ一、ゆうびんきょくは、その かどを まがって さんげんめです。

A：どうもありがとう。

1. 電話を かける、こうしゅう電話、右がわ
2. コーヒーを のむ、きっさてん、二つめの ビル
3. 本を 借りる、としょかん、よんけんめ
4. 手紙を 出す、ポスト、たばこやの 前

B 「～たい」「～たがる」

てんいん：いらっしゃいませ。

いしい：この 外国の かたが せんすを 買いたがって いるんですが。

トム：はい。わたしは せんすが 買いたいです。

てんいん：かしこまりました。しょうしょう お待ちください。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 日本にんぎょうを 買う | 4. にほんしゅを のむ |
| 2. カメラを 見る | 5. うきよえを 見る |
| 3. やきとりを 食べる | |

メ
モ

C 「ほしい」／「ほしがる」

いしい：ちょっと そこの みせに よって いきたいんですが……。

たなか：おみやげですか。

いしい：ええ、かずこが ゲーム を ほしがって いる ものですから。

——みせさきで ゲーム を みて——

たなか：うーん、これは、おとなでも ほしく なりますね。

- | | |
|-----------------------------|----------|
| 1. プラモデル | 4. にんぎょう |
| 2. どうぶつの しゃしんしゅう | 5. きんぎょ |
| 3. 花の ^{はな} しゃしんしゅう | |

D 「する ところだ」

いしい：こんにちは。

たなか：あ、いしいさん。どうぞ。いま、ちょうど お茶を のむ ところ
です。いっしょに いかがですか。

いしい：どうもありがとう。

- | | |
|---|------------------------|
| 1. おかしを ^た 食べる | 4. トランプを ^{する} |
| 2. ビデオを ^み 見る | |
| 3. 新しい ^{あたら} レコードを ^き 聞く | |

E 「する ところだった」

いしい：しけんに ごうかくしましたか。

たなか：もうすこしで ごうかくする ところだったんですが、だめでした。

いしい：そうですか、ざんねんでしたね。

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1. 8時の ^じ しんかんせんに のれる | 4. もんだいの ^た 答えが わかる |
| 2. しけんで 100 ^{てん} 点が とれる | 5. テニスの しあいに かつ |
| 3. 山田 ^{やまだ} さんに ^あ 会える | |

F 「する つもりだ」

いしい：こんどの ^{やす}休み、どこかへ ^い行きますか。

たなか：ええ、スキーに ^い行く つもりです。いしいさんは？

いしい：わたしは、うちで ^{やす}休もうと ^{おも}思っています。

たなか：そうですか。

1. ゴルフを ^{する}、レコードを ^き聞く
2. ちばの ^{うみ}海で ^{およ}泳ぐ、にわしごとを ^{する}
3. ^{とも}友だちを ^{たず}ねる、しょうせつを ^{よむ}
4. えいがを ^み見る、手紙を ^{てがみ}かく

⑭ ビデオテープを ^み見て しつものに ^{こた}答えてください。

1. ^{たり}三人の ^{おに}男の ^{がくせい}学生は どこへ ^い行こうと ^{おも}思っていますか。
2. きょうこさんは ^{うえ}のの ^{よみ}せへ ^い行って、なにを ^{したい}と ^い言っていましたか。
3. かおりさんの ^{ゆか}たを ^み見て、きょうこさんは ^{なん}と ^い言いましたか。
4. よみせで ^{よにん}四人は ^{どんな}ことを ^ししましたか。

⑮ ビデオテープを ^み見ながら ^{こと}ばを ^{かき}こんでください。(場面Ⅱ)

いしい：きょうこさん、こんや、うえのの () へ たなかさんと
() なんですが。

きょうこ：まあ、わたしも () と ^{おも}思っていました。

いしい：じゃあ、いっしょに () 。

きょうこ：ぜひ、いっしょに () 。

いしい：だれか ^{ほか}に、() ^{ひと}人 ^いいませんか。

きょうこ：そうですね。そうだ かおりさんが
よみせを () 。

いしい：そうですか。



てんきが いいから さんぽを しましょう



ごめんなさい、おそく なって しまって。

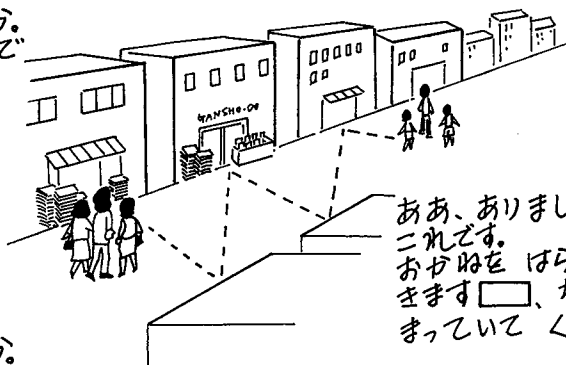
もう 20 すぎよ。
やまださんが まって いるから
いそぎましょう。

あら、ほんとう？ やまださんが まって
いるんですか。

ええ。この ほん〇 がえさなくては
ならない としよかんの まえ〇
あうんです。

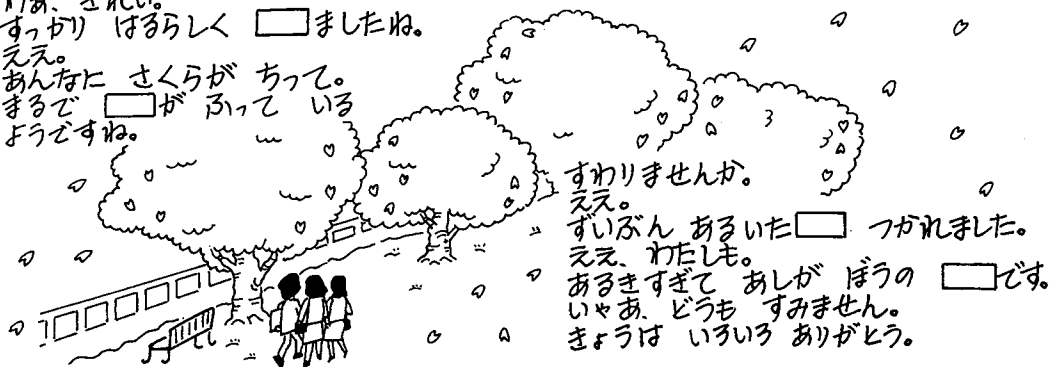
あら、ほんは なかったのですか。
ええ。この みせには ないのて
ほかへ いって さがします。

ああ、つがれた。
どうして ないのでしょうか。
ふるい ほんだ です。
そうですね。
つがれたので、もう ほんを
さがすのは やめます。
せっかく きたのだ
もうすこし さがして みませんか。



ああ、ありました。
これです。
おかげを はらって
きます 、ちょっと
まわっていて ください。

わあ、きれい。
すっかり はるらしく ましたね。
ええ。
あんなに さくらが ちって。
まるで が ぶって いる
ようですね。



すわりませんか。
ええ。
すいぶん あるいた つがれました。
ええ、わたしも。
あるきすぎて おしが ぼうの です。
いやあ、どうも すみません。
きょうは いろいろ ありがとう。

	～から	～ので	～て、
書く	書く	書く	書いた
書かない	書かない	()	書かなく
書いた	()	書いた	_____
書かなかった	書かなかった	書かなかった	_____
書くのだ	書くのだ	_____	_____
書いている	()	書いている	書いてい
春らしい	春らしい	()	春らしく
春の ようだ	()	春の ような	_____
おいしい	()	おいしい	おいしく
おいしく ない	おいしく ない	()	おいしく なく
おいしかった	おいしかった	おいしかった	_____
おいしくなかった	()	おいしくなかった	_____
春だ (しずかだ)	春だ (しずかだ)	春な (しずかな)	春で (しずかで)
春ではない	()	春ではない	春でなく
春だった	春だった	()	_____
春では なかった	春では なかった	春では なかった	_____

「～から、～」「～ので、～」「～て、～」

1. やまださんが 待って いるから、いそぎましょう。
2. この 本を かえして くるから、まっていてください。
3. この みせには ないので、ほかへ 行って さがします。
4. わたしが おくれたので、おそくなりました。
5. 歩きすぎて、足が ぼうの ようです。

① 「～から」を 使って 書きなさい。

れい：きょうは あいつです。 だから、およぎに 行きましょう。

→ きょうは あついですから、およぎに 行きましょう。

1. ともだちが 待って います。 だから、早く 行きましょう。

→

2. テレビは、おもしろく ありません。 だから、きらいです。

→

3. きっぷを 買ってきます。 だから、ちょっと 待って いて ください。

→

4. 待ちあわせの 時間は 1時です。 だから、もうすぐ 来るでしょう。

→

② 「～ので」を 使って 書きなさい。 (「ので」の 前は 「ふつう体」)

れい：車が、こしょうしました。 それで、おそく になりました。

→ 車が こしょうしたので、おそく になりました。

1. たくさん かいものを しました。 それで、お金が なく になりました。

→

2. わたしの へやは まどが 大きいです。 それで、たいへん あかるいです。

→

3. きんのう、おさけを たくさん のみました。 それで、あたまが いたい です。

→

4. 待ちあわせの 時間は、2時でした。 それで、うちを 1時に 出ました。

→

5. びょうきです。 それで、学校を 休みます。

③ 「～からです」を つかって こたえなさい。

れい： どうして 順子さんと 正子さんは、おそくなりましたか。(まさこ、おくれた) → 正子さんが おくれたからです。

1. どうして 三人は さんぽを しましたか。(天気、いい)

→

2. どうして 三人は かんだへ 行きましたか。(山田さん、がしゅう、
か 買いたい)

→

3. どうして 三人は つかれましたか。(ずいぶん ある 歩いた)

→

④ 「～んですか」を つかって、Bの しつもん文を つくりなさい。

れい： A : 山田さんが 待って います。

B : どこで 待って いるんですか。

A : としょかんの 前です。

1. A : 日本画の がしゅうを 買いました。

B : _____。

A : かんだです。

2. A : お金を はらって きました。

B : _____。

A : 600円です。

3. A : ほかの みせへ 行って さがします。

B : _____。

A : この みせには ないからです。

⑤

れい：ようじが あります。→ ようじが ある。

1. しけんが あります。→
2. ねつが ありました。→
3. でんわが ありました。→
4. 力が ありません。→
5. じかんが ありませんでした。→
6. ふろが ありません。→
7. りんごが ありませんでした。→
8. うちの にわに さくらが あります。→

⑥

れい：じかんが なかったので、タクシーで 行きました。

1. _____ ので、シャワーを あびます。
2. _____ から、おもい ものは 持てません。
3. _____ ので、 オレンジを 買いました。
4. _____ から、勉強して ください。
5. _____ から、日曜日に 学校へ 来て ください。
6. _____ から、四月に はなみの パーティーを
 しましょう。
7. _____ ので、さくらの 花が みんな ちって
 しまいました。
8. _____ ので、でんぼうを うちます。

⑦

れい：やきゅうが すきです。

する→ やきゅうを するのが すきです。

見る→

1. さかなが すきです。

食べる→

つる→

れい：うまを 見ました。

走る→ うまが 走るのを 見ました。

くさを 食べて いる→

1. こどもが 見えます。

あそんで いる→

じてんしゃに のって いる→

2. 日本語は やさしい。

ならう→

話す→

3. かんじは おもしろい。

読む→

書く→

れい：ほんを さがす、やめる

→ ほんを さがすのを やめます。

1. がしゅうを 見る、すき

→

2. さくらが ちる、うつくしい

→

3. 本を さがす、つかれた

→

8

れい：さっき、あき子^こさんは、コーヒーカップを わって しまいました。

→ さっきは、コーヒーカップを わって しまって

ごめんなさい。

1. き^{のう}、山田^{やまだ}さんは、やくそくの 時間^{じかん}に おくれて しまいました。

→ _____ は、_____ て

すみませんでした。

2. きょうは、じゅぎょうに おくれたり、宿題^{しゅくだい}を するのを 忘れ^{わす}れたり
しました。

→ _____ は、_____ て

もうしわけありませんでした。

3. まさこさんは、本^{ほん}を わすれて しまいました。

ごめんなさい、_____ て。

4. まさこさんは、本^{ほん}を よごしました。

ごめんなさい、_____ て。

9

れい：むずかしい、わからない、教^{おし}えて ください。

→ むずかしくて、わからないから、教^{おし}えてください。

1. くらい、よく 見^みえない、でんきを つけて ください。

2. 高^{たか}い、買^かえない、きょうは 買^かうのを やめます

3. びょうき、学校^{がっこう}を 休^{やす}む、おしらせします

⑩ ビデオを みて つづきを ^か書きなさい。

また、つづきを じゆうに ^か書んがえて かきなさい。

1. きょうは、お^{てんき}天氣が いいから

→

→

2. じゃあ、ぼくは、ここで、^ま待っていますから

→

→

3. せっかく ^き来たのだから

→

→

4. さあ、^{ほん}本は ^か買ったから

→

→

5. ^{がっこう}学校が はじまったので

→

→

6. この みせには ないので

→

→

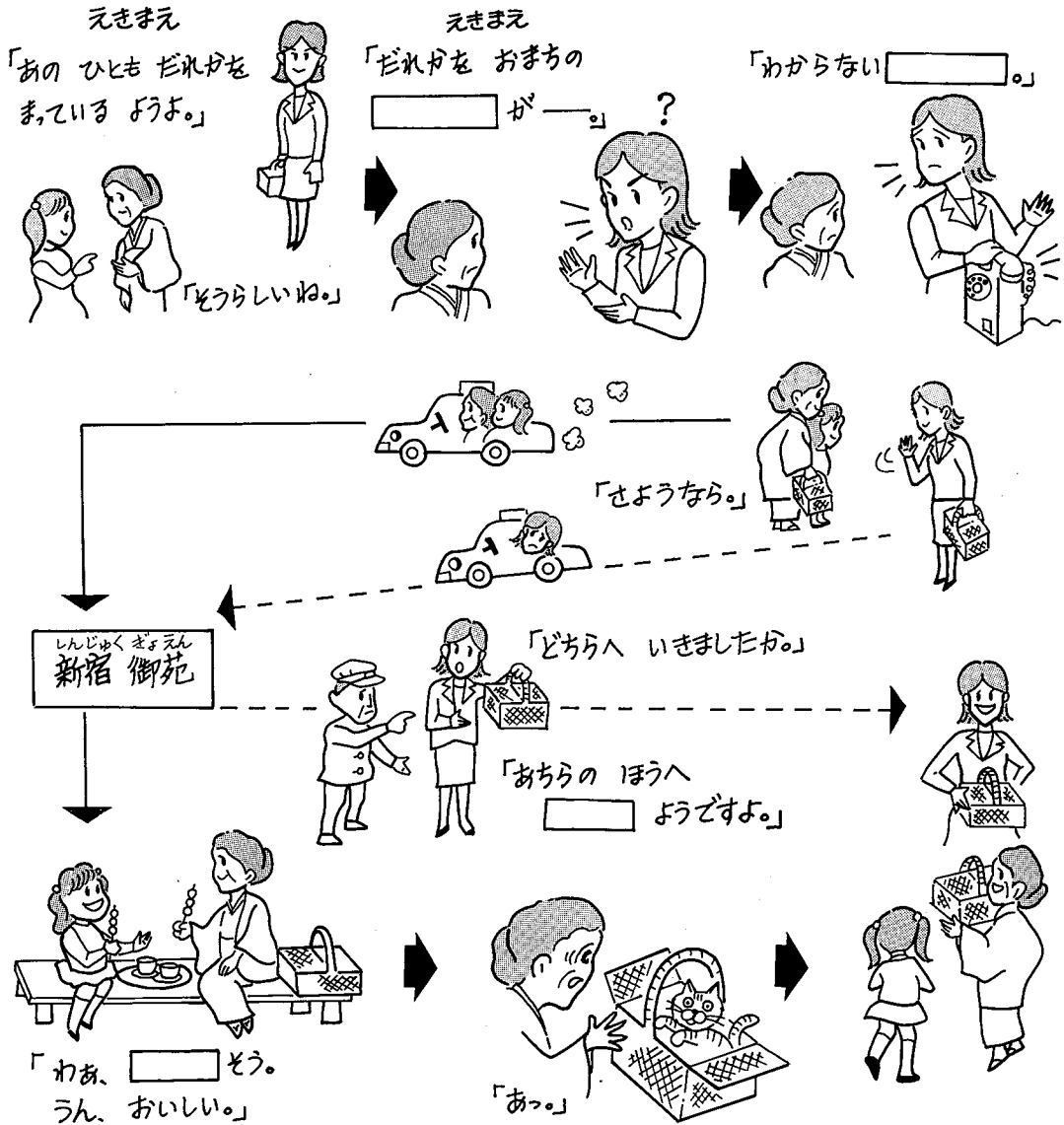
7. ずいぶん ^{ある}歩いたので

→

→

20

さくらが きれいだそうです



	～そうだ	～そうだ	～らしい	～ようだ
どうし 動詞	ふる ふらない ふった ふらなかった ～そうだ	ふりそうだ ふりそうも ない	ふる ふった ふらなかった ～らしい	ふらない ふった ～ようだ
けいようし 形容詞	さむい さむくない さむく なかった ～そうだ	さむ ～そうだ	さむく ない さむかった さむく なかった ～らしい	さむい さむく ない さむかった ～ようだ
けいようどうし 形容動詞	元気だ 元気では ない 元気だった 元気では なかった ～そうだ	元気 元気では ない ～そうだ	元気では ない 元気では なかった ～らしい	元気な 元気だった ～ようだ
かいし 名詞	先生だ 先生だった ～そうだ	先生 { の ようだ らしい 先生では なさそうだ	先生 先生ではない ～らしい	先生の 先生では ない 先生では なかった ～ようだ

① れい：^{かえ}帰る→^{かえ}帰る そうだ →^{かえ}帰る らしい →^{かえ}帰る ようだ

1. ^{かえ}帰らない →
2. ^{かえ}帰った →
3. ^{かえ}帰らなかった →
4. ^{あつ}暑い →
5. ^{あつ}暑くない →
6. ^{あつ}暑かった →
7. ^{あつ}暑く なかった →
8. きれいだ →
9. きれいでは ない →
10. きれいでは なかった→
11. ^{びよう}^き病気だ →
12. ^{びよう}^き病気では ない →
13. ^{びよう}^き病気だった →
14. ^{びよう}^き病気だった →

② れい：^{たか}高い→(^{たか}高いそうです) / (^{たか}高そうです)

1. ^よ読める→ () ()
2. ^こ来ない→ () () ※
3. ^{おお}大きくない→ () ()
4. べんりだ→ () ()
5. しずかでは ない→ () ()
6. ^{かね}^も金持ちだ→ () () ※
7. ^{あめ}雨が やまない→ () () ※

※は ちゅういする

- ③ **れい**：(やまださんが、じぶんの うちに ^{でんわ}電話を かけて、あねと ^{はな}話す。)
 やまだ 「夜、10時^じごろ、うちに ^{かえ}帰ります。」

母 「なん時^じごろ、帰^{かえ}るのですか。」

姉 「夜、10時^じごろ、帰^{かえ}る そうです。」

やまだ 「夜、10時^じごろ、うちに ^{かえ}帰ります。」

「いま、よこはまに います。」

「しんじゅくで カメラを 買^かいました。」

「友だちの なかがわさんが うちへ ^き来ます。」

「あさって、きょうとへ ^い行きます。」

母 「なん時 ^じ ごろ——」	姉 「——」
「どこに——」	「——」
「なにを——」	「——」
「だれが——」	「——」
「どこへ——」	「——」
「いつ——」	「——」

- ④ **れい**：A 「どこへ ^い行くんですか。」

B 「しんじゅくぎょえんへ ^い行くんです。」

A 「ああ、さくらが きれいだ そうですね。」

B 「そうらしいですね。」

- | | | |
|-----------------------------|-----------------------|---|
| 1. A: なにを ^か 買う | B: ニコンの カメラ | C: いいカメラです |
| 2. なにを ^み 見る | かぶき | おもしろいです |
| 3. いつ きょうとへ ^い 行く | 8月 ^{がつ} | 暑い ^{あつ} です |
| 4. なんで ^い 行く | しんかんせん | はやい ^{はや} です |
| 5. どなたに ^あ 会う | スミスさん | 日本語 ^{にほんご} が じょうず ^{じょうず} です |
| 6. どなたと ^い 行く | やまだ先生 ^{せんせい} | けっこん ^{けっこん} しました |

⑤ れい：「外は 寒そうだ。」→（外へ出で）「やっぱり、寒い。」

1. この レストラン、高い→（メニューを 見て）「 」
2. この りょうり、おいしい→（りょうりを 食べて）「 」
3. いえの 中、あたたかい→（いえの 中に 入って）「 」
4. きょうの おふろ、あつい→（おふろに 入って）「 」

⑥ れい：雨がふる →（空を 見ながら）「雨が ふりそうだ。」

1. 本が つくえから 落ちる →
2. ボタンが とれる →
3. 電気が きえる →
4. こどもが なく →
5. きんぎょが 死ぬ →

⑦ れい：「でんわばんごうを 忘れそうだから、紙に かいて おこう。」

- | | |
|--|--------------------------------|
| 1. 今夜は <u>友</u> だちが <u>遊</u> びに <u>く</u> る | <u>早</u> く <u>帰</u> る |
| 2. この レストランは <u>高</u> い | ほかの <u>と</u> ころへ <u>行</u> く |
| 3. <u>ね</u> られなく <u>な</u> る | コーヒーを <u>の</u> むのを <u>や</u> める |
| 4. <u>気</u> 持ちが <u>わ</u> るく <u>な</u> る | あまり <u>た</u> くさん <u>の</u> まない |
| 5. いま、たなかさんは <u>い</u> そがしい | もうすこし、あとで <u>行</u> く |
| 6. かぜを <u>ひ</u> く | こんやは <u>早</u> く <u>ね</u> る |

メ
モ

⑧ れい：A 「日本の ^{にほん}大学の ^{だいがく}入学 ^{にゅうがく}しけんは むずかしいでしょうか。」

B 「ええ、むずかしいらしいです。」

※ B 「いいえ、むずかしく ないらしいです。」

1. A 「あの えいがは おもしろいでしょうか。」 B 「ええ、——」
2. 「きのう おおさかは あつかったでしょうか。」 「ええ、——」
3. 「しゃちょうは アメリカへ 行くんでしょうか。」 「ええ、——」
4. 「やまださんは、この本を ^{ほん}読んだでしょうか。」 「ええ、——」
5. 「おおきさんは びょうきでしょうか。」 「ええ、——」
6. 「リーさんは いい ^{がくせい}学生でしょうか。」 「いいえ、——」
7. 「きのうの テストは むずかしかったでしょうか。」 「いいえ、——」
8. 「^{せんせい}先生は ^{げんき}元気でしょうか。」 「いいえ、——」
9. 「あの ^{ひと}人は くすりを のんだでしょうか。」 「いいえ、——」
10. 「あの ^{ひと}人は 若い ^{わか}とき、^{せんせい}先生だったんでしょうか。」 「いいえ、——」

⑨ れい：① 若い ^{わか}女の ^{おんな}人も ^{ひと}同じ ^{おな}かごを もっていた。

② おばあさんは かごに ^{ねこ}ねこを いれなかった。

→ どうやら あの ^{ひと}人の かごと まちがえたらしい。

1. ① でんわばんごうを ^か書いた ^{かみ}紙を たしかに ^い入れた。
② いまは ない。→
2. ① ^{でんしゃ}電車で のったとき ^{かさ}かさを ^も持っていた。
② いまは ^も持っていない。→
3. ① バスの ^で出る ^{じかん}時間に 3分 ^{ぶん}おくれて しまった。
② ていりゅうじょに ^{だれ}だれも ^いいない。→
4. ① ベルを ^おしたが ^{だれ}だれも ^で出て ^ここない。
② いえの ^{なか}中は ^しずかだ。→

⑩ れい：A 「もしもし、すみませんが、いま、何時なんじでしょうか。」

B 「11時半じはんですよ。」

A 「だれかを お待ちまちの ようですが——。」

B 「ええ、しりあいあを 待まちっているんです。」

1. A：けいさつは どこ 2. A：びょういんは どこ 3. A：駅えきは どこ

B：あそこ

B：あちら

B：むこう

A：なにか おこまり

A：ごびょうき

A：おつかれ

B：お金かねを なくして

B：おなかが いたい

B：1時間じかん

しまった。

ある 歩あるいた

⑪ れい：A 「どちらへ 行いきましたか。」

B 「あちらほうの 方ほうへ 行いった ようです。」

1. 「何時なんじに バスが 通とおりましたか。」

「20分ぶんぐらい 前まえに _____。」

2. 「その 人ひとは 何なにを 買かいましたか。」

「時計とけいを _____。」

3. 「おばあさんは どこに いますか。」

「二階にかいの しんしつに _____。」

4. 「おとうとさんは 何なにを していますか。」

「じぶんの へやで 音楽おんがくを _____。」

5. 「やまださんは だれと 会あいましたか。」

「しゃちょうと _____。」

⑫ れい：ここに 入いれた。→ たしかに ここに 入いれた はずなんです。

1. 11時に 来くる。→

2. きのう 買かった。→

3. 手帳てちょうに 書かいてある。→

4. ここに おいた。→

⑬ ビデオを 見て [] に ことばを 入れて ください。

1. 女の子 「おばあちゃん、あの人も だれかを [] [] よ。」
おばあさん 「そう [] ね。」

2. おばあさん 「すみませんが、いま [] か。」

女の人 「11時半ですよ。だれかを [] が。」

おばあさん 「しりあいを 待って いるんです。11時に くる []
なんですか。」

女の人 「もう、30分も すぎていますね。でんわを してみたほうが
いいですよ。」

おばあさん 「でんわばんごうを 書いた 紙を [] ここに 入れ
たんですがね。
おとした [] 。」

3. 女の人 「名まえは さとうはな。じゅうしょは せたがやだ []
[] 。」

「その 人の ごしゅじんか むすこさんの 名まえは？」

おばあさん 「それが……。わからないんです。」

女の人 「[] 。」

4. 女の人 「おじょうさん。どこへ 行くんですか。」

女の子 「しんじゅくぎょえんです。」

女の人 「ああ、いま、さくらが [] ね。」

おばあさん 「[] ね。」

5. 女の子 「わあ [] 。うん、おいしい。」

おばあさん 「あっ [] だから、きを つけて——。」

『日本語教育映画 基礎編』 作成関係者

(指導・助言) 日本語教育映画等企画協議会委員 (所属は在任当時のもの)

池 尾 ス ミ (米加十一大学連合日本研究センター)

石 田 敏 子 (国際基督教大学)

今 田 滋 子 (国際基督教大学)

木 村 宗 男 (日本語教育学会)

工 藤 浩 (国立国語研究所)

窪 田 富 男 (東京外国語大学)

斎 藤 修 一 (慶應義塾大学国際センター)

佐久間 勝彦 (東京外国語大学)

杉 戸 清 樹 (国立国語研究所)

(企画) 国立国語研究所日本語教育センター関係者 (在任当時関係者も含む)

野元菊雄 南 不二男 川瀬生郎 日向茂男 田中 望

清田 潤 中道真木男 林 大 武田 祈 水谷 修

(制作) 日本シネセル株式会社

この『練習帳』の企画・校閲・編集は国立国語研究所日本語教育センター日本語教育指導普及部教材開発室の日向茂男、清田潤が担当した。全巻に渡っての企画・校閲には中野泰子(アジア学生文化協会留学生日本語コース)、野村美知子(アジア学生文化協会留学生日本語コース)の両氏に多大な協力を得た。また印道緑、清地恵美子、戸川さやかの方々に企画時の補助をお願いした。

このユニット4の原案執筆・検討には中野泰子、二瓶千恵、伊豆山敦子、野村美知子、島村公子、播摩温子、ダバロス田中都紀代の方々に助力を仰いだ。

『日本語教育映画 基礎編』 練習帳

1984年 11月 15日 発行

企画・編集

国 立 国 語 研 究 所

・ 発 行

〒115 東京都北区西が丘3-9-14 電話(03)900-3111

印 刷

日本シネセル株式会社

〒107 東京都港区赤坂1-9-15 電話(03)582-2691~4